

（端裏書）

「大屋九右衛門様

長谷川正悦

人々御中
」

尚々昨晚去方へ振舞_ニ参候_而

不懸御目千万御残多存事候、為御礼

如此御座候、不及御報候、以上

一昨日首尾能御目見、目出度

存事候、依之昨日_者私宅_江

御出、殊_ニうねさし足袋五足預

御持参、却_而痛入申候、併御心入之程

忝存候、猶近日御暇出可申候間、其

刻面上御礼旁可申伸候、恐惶

謹言

十月晦日

□□（花押）